



GNSS 基準局システム FutureNet MA-E350/GNSV

特徴

- 誰でも設置できる GNSS 基準局
- 多点の基準局で高精度化
- 設置から最短 10 分で補正情報を配信
- 簡単サポート
- 低価格
- 高品質

集約された基準局システム

センチュリー・システムズの FutureNet MA-E350/GNSV は、RTK-GPS(Real Time Kinematic GPS) 測位の基準局システムです。2 周波の測位機能に加え、Ntrip サーバ・キャスター機能を持ちます。既知点に設置するだけでなく、設置時に補正情報を取得し、自身で高精度の位置を算出することも可能です。RTK 移動局への補正データの送信には LTE 通信を利用します。移動局は LTE 経由で基準局がリアルタイムに生成する補正情報を受信し、高精度の位置情報を求めることができます。

オールインワンの GNSS 基準局システム

FutureNet MA-E350/GNSV はオールインワンの GNSS 基準局システムとして、様々なシーンで利用いただけます。GPS、GLONASS、QZSS、Galileo、BeiDou の L1/L2 を受信し、補正情報は RTCM3.0、及び RTCM3.2 MT1005/1008/1074/1084/1094/1124 を配信できます。Ntrip Caster、Ntrip Server、Ntrip Client にも対応しています。小型軽量で省電力、そして低価格、GNSS 基準局システムの構築が容易になります。

オンラインサポート

端末がオンライン環境下であれば、遠隔ログインで設定や状態などをリモートで確認できます。トラブルの際にも、迅速に対応が可能です。

WEB インターフェイス

Ethernet 接続で、PC 画面上で端末設定を行えます。WEB 画面上で、通信設定や基準局設定ができます。またグローバル IP を与えれば、遠隔で設定ページにアクセスし、設定の変更や確認が可能になります。



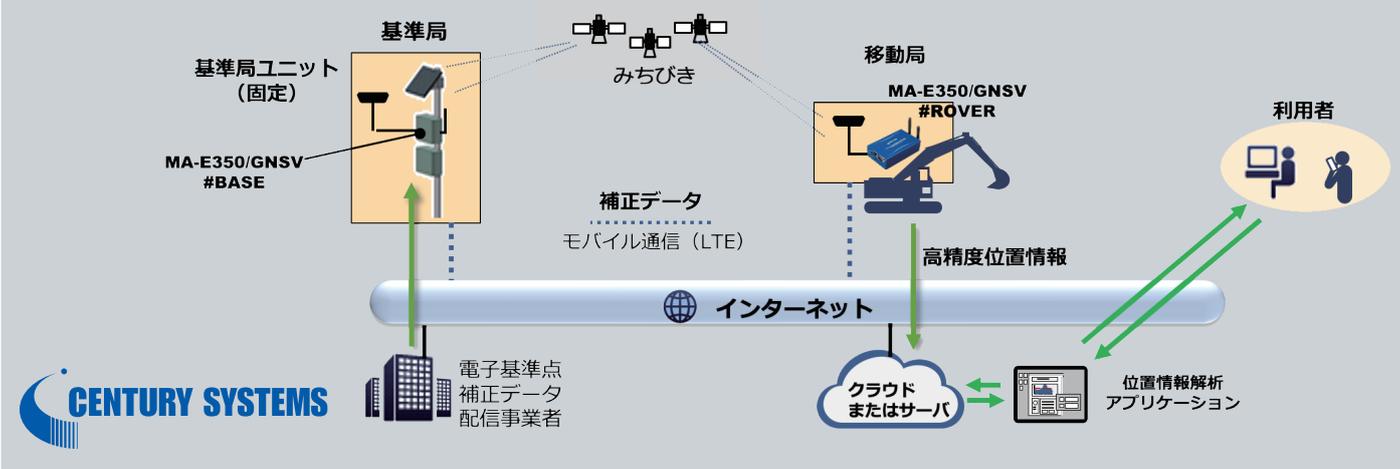
GNSS 基準局システム FutureNet MA-E350/GNSV



製品仕様 (センチュリー・システムズ株式会社提供)

外形寸法	W81.0mm x D137.0mm x H40.2mm
重量	480g
入力電圧	DC12V ± 10%
消費電力	最大約6.5W
動作環境	温度: -20°C~+60°C(CPU 300MHz/Ethernet 100Base-TX使用時)
インターフェース	ETHERNET × 2, USB-A × 1, RS-232 × 1 SDカードスロット (SDHC対応) × 1, SIMスロット (MVNO対応) × 1
GNSSモジュール	GPS L1/L2, GLONASS L1/L2, QZSS L1/L2, Galileo L1/L2, BeiDou L1/L2
補正情報フォーマット	RTCM3.0, RTCM3.2 MT1005/1008/1074/1084/1094/1124
Ntrip機能	Ntrip Caster, Ntrip Server, Ntrip Client
メモリ	512 Mbyte
最大同時接続数	20ユーザー
基本ソフトウェア	基本ソフトウェア Linux(Kernel 4.1以降) Ubuntu 18.04LTS
起動方法	FlashROM boot, SD boot, USB boot

運用例



GEOSUR

ジオサーフ株式会社

www.geosurf.net

info@geosurf.net

03 6423 0925

同製品は、センチュリー・システムズ株式会社が開発・製造した製品です。FutureNetは、センチュリー・システムズ株式会社の登録商標または商標です。製品の仕様と外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。